

申込書記入例

様式1 大阪市新婚・子育て世帯向け分譲住宅購入融資利子補給制度 申込書 [完了欄]

大阪市長様
この申込書の記載事項に偽りのないことを誓約し、利子補給に関する資格、要件及び要綱を理解し、この申込書の記載事項が事実と相違したり、申込資格を証明できないとき、申込要件に適合しないとき、又は要綱に違反するときは、利子補給金を受けられないことを了承の上、新婚・子育て世帯向け分譲住宅購入融資利子補給制度の申込みをします。
利子補給を受けるにあたり、必要な情報を大阪市、大阪市の委託先及び融資取扱金融機関等が相互に提供することを承諾します。また、申込書の記載事項及び融資の返済状況をシステムに登録し、利子補給のための事務処理に活用することに同意します。

住所欄: ※申込時住居と購入した住居の住所が同一の場合、購入する前の直近の住所を記載してください。
住所: (〒 -)
住所: (〒 < ③ 前住所・新住居欄 > 大阪市区)

申込者欄: ① 申込者欄
申込者氏名: ()
申込時住所: (〒 -)
連絡先(勤務先等): 名称: () 所在地: (〒 -)
申込年月日: 令和 年 月 日

世帯欄: ② 世帯欄
フリガナ: 姓 名
生年月日(満年齢): 昭・平・令 年 月 日 (歳)
勤務先・学校名及び配偶者の連絡先(電話):
職業及び所得: 職業: 所得: 円

前住地欄: ④ 前住地欄
前住地: (〒 -)
前住地: (〒 -)

受付

- 申込時に住宅支援受付窓口で記入することもできます。
- どのように記入すればよいか分からない箇所は、空欄のままにしておいてください。
(申込時に窓口で記入していただきます。)
- 黒ボールペンで記入してください。(鉛筆や消えるペンは使用しないでください。)
- 申込書の記載内容を訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引いて正しく書き直してください。

< ① 申込者欄 >

		申込日 (1) 令和 年 月 日	
売買・譲渡・請負の契約締結日 (2) 令和 年 月 日		(新婚世帯の場合) 婚姻届出日 (3) 年 月 日	
申込者	申込者氏名 (4) 住まい 太郎	電話 (5) 090) XXXX - XXXX	
	申込時住所 (6) 〒 XXX - XXXX) 大阪市〇〇区△△1-1-1 コーポ〇〇101号		
	連絡先(勤務先等) (7) 名称: 株式会社△△商事	電話 (06) XXXX - XXXX	
	所在地: (〒 XXX - XXXX) 大阪市□□区××2-2-22 〇〇ビル2階		
	融資取扱金融機関 (8) 〇〇信金	融資実行(予定)日 (9) 令和 〇 年 〇 月 〇 日	第1回返済(予定)日 (10) 令和 〇 年 〇 月 〇 日
融資区分 (11) 1 ←右欄から番号を選択 1. フラット35 2. 民間住宅ローン 3. 機構融資	建て方 (13) 1 ←右欄から番号を選択 1. 共同建て 2. 戸建て 3. 連続建て 4. 重ね建て	返済期間 (15) 35 年	返済方法 (1) 1 ←右欄から番号を選択 1. 元利均等 2. 元金均等 3. その他
融資種別 (12) 2 ←右欄から番号を選択 1. 新築購入 2. 中古購入 3. 建築 4. 土地付建築	融資利率 (14) 当初 5 年 1. 固定: 0.95 % 2. 変動: %	融資総額 2.300 万円	ボーナス払分 (2) 2 ←右欄から番号を選択 1. 有 2. 無 万円
新住居へ住民票を異動した日(異動していない方は予定日)	(16) 令和 〇 年 〇 月 〇 日		利子補給の対象融資額 2.200 万円 補給率 (17) %

(1) 申込みの際窓口にて記入していただきますので、空欄のままにしておいてください。

(2) 住宅取得にかかる契約(売買・譲渡・請負)の締結年月日を記入してください。

(3) 新婚世帯の方のみ、婚姻届日(夫婦記載のある戸籍全部(個人)事項証明書の婚姻届日又は婚姻届受理証明書の届出日)を記入してください。(新婚世帯とは、申込者及び配偶者のいずれもが40歳未満であって、婚姻届出後5年以内の世帯で、子育て世帯でない世帯のことです。婚姻届出後5年以内でも、同一世帯に小学校6年生以下の子どもがいる場合は子育て世帯となります。)事実婚の場合は事実婚(未届(夫)、未届(妻))の届出日、パートナーシップの場合は宣誓書受領証の交付日を記入してください。

(4) 申込者の氏名を記入してください。

(5) 自宅又は携帯の電話番号を記入してください。

(6) 現在の住民票の住所を記入してください。

(7) 勤務先の名称、電話番号、所在地を記入してください。

(8) 融資を受ける金融機関名を記入してください。

(9) 融資実行日(ローン契約日)を記入してください。未定の場合、分からない場合は空欄のままにしておいてください。

(10) ローン申込書又はローン契約書に記載されている「第1回返済日」の年月日を記入してください。未定の場合、分からない場合は空欄のままにしておいてください。

(11) フラット35、民間住宅ローン(取扱金融機関の自社ローン)のいずれかの番号を選択してください。

(12) 新築購入(マンション・戸建て分譲)、中古購入(マンション・戸建て)、建築(土地を含まない注文住宅)、土地付建築(土地の売買契約後一定期間内に、住宅の建築請負契約を結ぶことになるもの)のいずれかの番号を選択してください。

(13) 取得する住宅の建て方の番号を選択してください。マンションは「共同建て」です。「連続建て」とは、2戸以上の住宅を廊下、階段等を共用せずに横並びで連結する建て方、「重ね建て」とは、同じく縦に重ねる建て方のことです。

(14) 融資利率を記入してください。固定金利の場合は「1固定」の欄に、変動金利の場合は「2変動」の欄に記入してください。当初数年が固定金利でその後利率が変わる場合、当初の固定期間も記入してください。

- (15) 融資内容（返済期間、返済方法、融資総額、ボーナス払い有無、利子補給の対象融資額）を記入又は番号を選択してください。未定の場合は空欄のままで結構です。なお、諸費用等は利子補給の対象融資額に含みません。
- (16) 既に新住居へ転居されている方は住民票を異動した日、まだ転居されていない方は予定日を記入してください。
- (17) 申込みの際窓口にて記入していただきますので、空欄のままにしておいてください。

< ② 世帯欄 >

続柄	フリガナ		生年月日 (満年齢)	勤務先・学校名 及び 配偶者の連絡先(電話)	職業及び所得		1. 会社員 2. 自営業 3. 公務員 4. その他
	入居者氏名				職業	所得	
本人	セイ	スマイ	昭和 ○年 ○月○日 (35 歳)	〇〇株式会社 電話: 090-XXXX-XXXX	職業	1	←上欄から番号を選択
	メイ	タロウ			所得	3,000,000 円	
	姓	(1) 住まい 太郎					
配偶者	セイ	スマイ	昭和 ○年 ○月○日 (35 歳)	〇〇株式会社 電話: 090-XXXX-XXXX	職業	1	←上欄から番号を選択
	メイ	ハナコ			所得	3,000,000 円	
子	セイ	スマイ	平成 ○年 ○月○日 (5 歳)		職業		←上欄から番号を選択
	メイ	ハナヨ			所得	円	
者	セイ		月 年 (歳)		職業		←上欄から番号を選択
	メイ				所得	円	
	セイ		月 年 (歳)		職業		←上欄から番号を選択
	メイ				所得	円	
	セイ		月 年 (歳)		職業		←上欄から番号を選択
	メイ				所得	円	

対象住宅に入居する全員の情報を記入してください。

- (1) 申込者本人の氏名、生年月日、申込時点の満年齢、職業及び所得を記入又は番号を選択してください。所得は、取得した課税証明書の「所得金額」欄に記載されている合計所得金額を記入してください。
- (2) 申込者の配偶者の氏名、生年月日、申込時点の満年齢、勤務先（なければ空欄）、連絡先（携帯番号）、職業及び所得を記入又は番号を選択してください。所得は、取得した課税証明書の「所得金額」欄に記載されている合計所得金額を記入してください。
- (3) 本人、配偶者以外の世帯員の情報を記入してください。
続柄を記入してください。
15歳未満の世帯員については、続柄、氏名、生年月日、申込時点の満年齢を記入又は番号を選択してください。
15歳以上の世帯員については、上記に加え、勤務先（なければ空欄）、職業及び所得を記入又は番号を選択してください。
所得は、取得した課税証明書の「所得金額」欄に記載されている合計所得金額を記入してください。

< ③ 前住所・新住居欄 >

※申込時住居と購入した住居の住所が同一の場合、購入する前の直近の住所を記載してください。										
前住所	住所	(〒 -) (1)								
	住所	(〒 -) (2) 大阪市 ○○ 区 ◇◇ 3-3-3								
新住居の概要	住宅名 又は マンション名	(3) ○○マンション				部屋番号	313 号室			
	日中連絡のとれる電話	(4) 090) XXXX - XXXX			構造	(5) 1	←右欄から番号を選択		1. 耐火 2. 非耐火(木造)	
	購入価格	(6) 2.200 万円	1	←右欄から番号を選択	1. 土地取得費含む 2. 土地取得費含まず		階数	(7) 10 階建ての 3 階		
	(マンションの場合) 住戸専有面積	(8) 70 . 00 m ²	(戸建て等の場合) 延床面積				間取り	(9) 9	←下欄の「間取り表」から番号を選択	
<p>【間取り表】</p> <p>1. 1K 2. 1DK 3. 1LDK 4. 2K 5. 2DK 6. 2LDK 7. 3K 8. 3DK 9. 3LDK 10. 4K 11. 4DK 12. 4LDK 13. その他</p>										

前住所（新住居に係る売買・譲渡・請負契約の締結時に居住していた住居）及び新住居（制度の対象住宅）の情報を記入してください。

(1) 前住所（新住居に係る売買・譲渡・請負契約の締結時に居住していた住居の住所）を記入してください。申込時住居が売買・譲渡・請負契約締結時に居住していた住居と同一の場合は、記入不要です。

(2) 新住居（制度の対象住宅）の住所を記載してください。（●丁目●番●号まで。マンション名・部屋番号は別欄です。）

(3) マンションの場合、マンション名と部屋番号を記入してください。

(4) 日中連絡の取れる携帯番号等を記入してください。

(5) 新住居の建物が耐火構造か非耐火（木造）構造か、いずれかの番号を選択してください。

(6) 売買・譲渡・請負契約書に記載されている価格を記入してください。
また、土地取得費を含むか含まないか、いずれかの番号を選択してください。

(7) 新住居の建物が何階建てかを記入してください。マンションの場合は、居住する部屋が何階建ての何階に位置するかも記入してください。

(8) マンションの場合は住戸専有面積を、戸建ての場合は延床面積を記入してください。

(9) 新住居の間取りの番号を表から選択してください。

< ④ 前住地欄 >

前 住 地	申 込 者	(1) 1	←右欄から番号を選択	1. 区内 2. 区外(市内) 3. 市外(府内) 4. その他			
		1-②	←右欄から番号を選択	1-①. 賃貸・戸建て 1-②. 賃貸・マンション	「賃貸」の場合	→ 2	←右欄から番号を選択
	2-①. 持家・戸建て 2-②. 持家・マンション 3-①. その他・公営 3-②. その他・社宅 3-③. 上記以外			「持家」の場合	→ 所有者		
	配 偶 者	(3) 1	←申込者と同じ場合は、「1」を入れてください。				
		(4)	←右欄から番号を選択	1. 区内 2. 区外(市内) 3. 市外(府内) 4. その他			
	(5)	←右欄から番号を選択	1-①. 賃貸・戸建て 1-②. 賃貸・マンション 2-①. 持家・戸建て 2-②. 持家・マンション 3-①. その他・公営 3-②. その他・社宅 3-③. 上記以外	「賃貸」の場合	→	←右欄から番号を選択	1. 大阪市新婚家賃補助の受給あり 2. 大阪市新婚家賃補助の受給なし
				「持家」の場合	→ 所有者		

前住地（新住居に係る売買・譲渡・請負契約の締結時に居住していた住居の住所）の情報を記入してください。

(1) 前住地（新住居に係る売買・譲渡・請負契約の締結時に居住していた住居の住所）が、

- ・新住居と同じ区の場合、「1」を選択してください。
- ・大阪市内で他区の場合、「2」を選択してください。
- ・大阪市外（大阪府内）の場合、「3」を選択してください。
- ・大阪府外の場合、「4」を選択してください。

(2) 前住地が、

- ・賃貸の場合、戸建ての賃貸であれば「1-①賃貸・戸建て」、賃貸マンションであれば「2-②賃貸・マンション」を選択してください。
また、大阪市新婚家賃補助を受給したことがあるかないか、番号を選択してください。
- ・持家の場合、戸建てであれば「2-①持家・戸建て」、分譲マンションであれば「2-②持家・マンション」を選択してください。
また、その住宅の所有者を記載してください。

(3) 配偶者の前住地が申込者の前住地と同様の場合は、1を選択してください。(4)以降は記載不要です。

(4) (1)と同じです。

(5) (2)と同じです。